

2003年 MMF 帆走練習会

<<帆走指示書>> (暫定)

本帆走指示書は暫定です。帆走練習会当日の艇長会議(9:00～を予定)で口頭にて帆走指示書の内容変更等をお知らせする可能性があります。予めご了承をお願いします。

尚、ご質問等の連絡先をバーバリアンの橋野(キツノ)としておりますが都合により、バーバリアンの山田に変更させていただきます。

連絡先: 090-4948-1782

1、 帆走練習会日程

2003年9月7日(日曜)

注) 当日の気象条件等によりスタート時間の変更、または中止の可能性もあります。

2、 帆走コース

- 1) スタート(宮川湾口沖ブイ)⇒城ヶ島沖経由⇒小網代沖の赤白色ブイ⇒城ヶ島沖経由⇒フィニッシュ(宮川湾口沖ブイ)
- 2) 小網代沖ブイ(赤白色)は反時計(左舷に見て)で回航すること。
- 3) 城ヶ島と三崎港の間を通過してはならない。
- 4) 小網代沖ブイの手前に設置されている定置網と陸上の内側を通過してはならない。

3、 スタートライン、及びフィニッシュライン

スタートラインはコックピットと宮川湾口沖ブイ(赤色のポンテンに赤色の旗)を結ぶ線とする。フィニッシュラインは宮川湾口沖ブイと三崎湾口に設置されている赤色航路標識を結ぶ線とする。

注) スタート、及びフィニッシュに使用する宮川湾口沖ブイのすぐ近く(剣崎側)には定置網があるのでスタート時含めて十分に注意すること。

4、 スタート時間、及び信号

- 1) 10:00スタートとする。
- 2) 予告信号…スタート10分前、オレンジ色旗を掲げて長音一声を発する。
(参加艇は10分前までに機関を停止すること。)
- 3) 準備信号…スタート5分前、P旗を掲げて長音一声を発する。
(P旗は外枠が紺色、内側四角で白色です。)
- 4) スタート…オレンジ旗、P旗を降下し、長音一声を発する。
(音声信号にホーンを使用するが補助信号とする)

4、 フィニッシュ

- 1) スタート時の宮川湾口沖ブイと三崎港口に設置されている赤色航路標識ブイを結んだ線とし、宮川湾口沖ブイを右舷に見てフィニッシュすること。
特に規定はしませんが宮川湾口沖ブイからフィニッシュライン線上の200m以内を目標としてください。
- 2) 自己申告にてフィニッシュ時間を記録すること。
- 3) フィニッシュ時間は何時、何分、何秒まで記録し、帰着後速やかにMMF管理棟内に準備した記録シートに記載すること。(帰着申告を兼ねる)
- 4) タイムリミット内に1艇でもフィニッシュすれば帆走練習会成立とする。
タイムリミット内にフィニッシュできないと自己判断された場合には機走にて速やかに帰港すること。

5、 コース短縮

- 1) スタート前に運営側が天候等の理由によってコース短縮を決定した場合は何らかの方法で伝達を試みます。
- 2) スタート後の風の状態により、帆走練習会運営艇がコース短縮を決定し、先頭グループ艇、及び可能な範囲内で電話連絡する。連絡を受けた艇は可能な限り近くを帆走する他艇への連絡、伝達をお願いします。

注) コース短縮が決定された場合のフィニッシュは小網代沖ブイを左舷に見てブイの真横を通過した時点とする。

6、 成績発表

帆走練習会終了後、MMF管理棟付近で順位発表と懇親ミニ・パーティーを行います。帆走練習会のタイムリミットが14:00ですので15:00頃開始予定です。風の状態で開催時間を変更させて頂く場合もありますので予めご了承願います。わずかですがビール等を準備させて頂きます。車を運転される方は十分ご注意願います。交通ルールの義務/責任は各ドライバーにあります。

7、 エントリー

帆走練習会当日の8:30~9:00までMMF管理棟内で受け付けます。エントリーと同時にエントリー料…1艇につき1,000円とします。

9:00からMMF管理棟付近で艇長会議を行います。各艇長は必ず参加のこと。不参加によって帆走練習会の結果に不利が生じていても抗議は一切認めない。艇長会議後に各艇一斉に出港となるため、出港には十分注意願います。

8、 帆走練習会エントリー艇

帆走練習会参加艇の識別のため、当日のエントリー時に識別リボンをお渡しします。
バックステアの可能な限り高い位置に掲揚のこと。

9、 抗議、失格

- 1) 抗議は一切認めない。
- 2) 運営側がルールを侵したと現認した場合、または漁船や帆走練習会参加艇以外の船舶に脅威や迷惑を与え、シーマンシップに恥じる行為がなされた事を確認した場合は、ペナルティー又は失格とする。

10、 帆走規則

国際ヨット規則、及び海上衝突防止法を準用する。

基本となる航法、及びルールは別紙に示しますので参照してください。

本帆走練習会は親睦と帆走技能の向上を目的としておりますので過度なラフプレーを慎み、フェアプレーを心がけてください。

11、 帆走練習会参加艇の安全、航行上の義務

スタートするかどうか？帆走練習会を航行するかどうか？等、その艇の安全航行上の義務／責任は、それぞれのヨット（艇長）にあります。運営者やMMFは一切の責任を負いませんので、お互いに事故の無いように気をつけましょう！

特に帆走練習会中に人的／物的損害、損傷を生じた場合は、当事者間にて解決する事を予め了承願います。

自分の技量に余る気象条件において、出艇しない、あるいは途中で避難することもシーマンの勇気／技量と言えるのではないのでしょうか。